

認定第3号	平成22年度津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 《反対討論》国民健康保険は社会保障であるとの立場から、資格証発行は許されず保険証の取り上げに反対する。全ての人に保険証を発行し、早期発見、早期治療で医療費軽減に取り組むべきである。(日本共産党津市議団)	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
認定第4号	平成22年度津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算 《反対討論》社会保障の原則に基づき、所得の少ない方の保険料はもっと軽減されるべきである。特別養護老人ホームの待機者問題も深刻で、安心できる介護保険制度を求める。(日本共産党津市議団)	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
認定第6号	平成22年度津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算 《反対討論》年齢だけで高齢者を差別し負担を負わせる制度で、即刻廃止すべきである。(日本共産党津市議団)	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
認定第8号	平成22年度津市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算 《反対討論》長良川の高い水が水道料金に影響している水道事業と同じ料金体系がとられ、住民に必要な以上の負担を強いている。(日本共産党津市議団)	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
認定第12号	平成22年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算 《反対討論》一般会計から約1億2,790万円繰り入れ、返済の肩代わりをしており、返済の焦げ付きは約9億円に達しようとしている。対処方法を示し、税金で肩代わりするやり方はやめるべきである。(日本共産党津市議団)	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
認定第14号	平成22年度津市水道事業会計決算 《反対討論》水道会計を圧迫する長良川からの導水事業は返上すべきである。(日本共産党津市議団)	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
請願第5号	義務教育費国庫負担制度の存続と全額国負担を求める請願書	青山昇武、加藤美江子 平岡益生、横山敦子

## 否決された議案

今期定例会において、否決された議案はありません。

## 報 告

議案番号	議案名	概要
報告第15号	専決処分の報告について	道路管理の瑕疵による損害賠償額の決定 32万6,109円
報告第16号	平成22年度津市継続費精算報告書について	
報告第17号	平成22年度決算に係る健全化判断比率の報告について	
報告第18号	平成22年度決算に係る資金不足比率の報告について	

## ● 懲罰特別委員会審査経過 ●

今期定例会中の教育厚生委員会において、八太正年委員の質問の際に、議論が平行線をたどっているとして豊田光治委員から質問打ち切りの動議が出されたことに対し、議論が尽くされていないのに打ち切るのは侮辱であるとして、八太議員から豊田議員に対する処分要求書が提出されました。

これを受けて、懲罰特別委員会が設置され、審査が行われた結果、懲罰を科すべきものではないと決定され、本会議においても、採決の結果、賛成議員多数をもって懲罰を科さないことと決定されました。

## ■ 用語解説コーナー ■

### 「常任委員会と特別委員会」：

議会が一定部門の事務に関する調査及び議案等の審査を行わせるため、常設する委員会を常任委員会という。また、特定の付議事件の審査・調査のため、臨時に設けられる委員会を特別委員会という。津市議会では、総務財政・教育厚生・経済環境・建設水道の4つの常任委員会とまちづくり推進・行財政改革推進・環境問題・総合交通体系の4つの調査研究特別委員会が設置されています。(今期定例会で設置された決算特別委員会、懲罰特別委員会は任務終了により、定例会最終日に廃止)